

2026年度 のっぽ基金助成金申請書（記入例）

事務局記入欄
受付番号
受付日

応募団体	団体名	ふりがな とくていひえいりかつどうほうじん ふくしまのかい 特定非営利活動法人 福島の会 *団体の正式名称を省略せずに記載してください。		
	所在地	〒 123 - 4567 福島県福島市福島町字福島12-34 *マンション名、ビル名、部屋番号、〇〇様方、 までを省略せずに記載してください。 (様方)		
		TEL 024-123-4567 FAX 024-123-4568		
		メール abc@defg.jp		
		ホームページ https://abc.jp		
	代表者の 役職名・氏名	ふりがな りじちょう ふくしま はなこ 理事長 福島 花子	会計 担当者名	ふりがな さとう たろう 佐藤 太郎
	申込責任者名 ・ 連絡先	ふりがな たなか いちろう 田中 一郎 TEL 024-123-4567 携帯電話 080-1234-5678 FAX 024-123-4568		
団体概要	法人格の有無	あり → (特定非営利活動) 法人 ・ なし		
	活動開始時期	西暦 2020 年 4 月 1 日	会員数	20 名
	活動の目的	団体についての活動目的、 活動内容を記載して下さい。		
	主な活動内容			

※申請書とあわせて4種類の添付資料をご提出ください
添付資料:①応募概要 ②活動分野申請書 ③収支予算書 ④事業スケジュール

①応募概要

事業名	助成を申請する事業の名称を記載して下さい。		申請金額	1,000 千円 ※千円未満切り捨て
実施予定時期	令和 ○年 ○○月 ○○日 ～ 令和 ○年 ○○月 ○○日			
事業目的	事業を行うことの目的や効果を記入してください。 地域社会の抱える課題解決に向けて自発的に取り組む活動・事業のうち、その利益の範囲が不特定多数に及ぶもの。			
事業内容	対象者、参加人数、実施場所、実施方法、共催団体など、出来るだけ具体的にご記入下さい。			
次年度以降の事業概要	2年目	助成事業を2年目、3年目はどのように発展させる予定か記載してください。		
	3年目			
プレゼンテーションの方法 (何れかに○をして下さい)	・紙媒体 ・ノートパソコン 使用ソフト (・パワーポイント・その他)			なお、使用ソフトによっては対応出来ない場合がございますので、パワーポイントを使用して頂くをお願いいたします。

②活動分野申請書

助成希望額	1,000,000 円	
活動の分野		
下記の活動に関連のある項目に☑印を付けて下さい（複数可）。また、中心的な活動について1つだけ○を付けてください。		
☒ 保健・医療又は福祉の増進を図る活動 ・保健・医療・高齢者福祉・母子児童福祉 ・障がい者福祉・その他（ ）	☐ 男女共同参画社会の形成の促進を図る活動 ・男女共同参画 その他（ ）	
☒ 社会教育の推進を図る活動 ・生涯教育・こども教育・青少年育成 その他（ ）	☒ 子どもの健全育成を図る活動 ・子どもの健全育成・子育て支援 その他（ ）	
☐ まちづくりの推進を図る活動 ・地域おこし・清掃活動・観光振興 その他（ ）	☐ 情報化社会の発展を図る活動 ・活用技術の向上・活用促進、啓蒙 その他（ ）	
☐ 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動 ・文化芸術振興・スポーツ振興・文化財保護 その他（ ）	☐ 科学技術の振興を図る活動 ・技術開発・教育、啓蒙 その他（ ）	
☐ 環境の保全を図る活動 ・公害・リサイクル・自然保護・省エネルギー その他（ ）	☐ 経済活動の活性化を図る活動 ・異業種交流・経営相談 その他（ ）	
☐ 災害救援活動 ・災害救援・自主防災 その他（ ）	☐ 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動 ・技能訓練・就職紹介 その他（ ）	
☐ 地域安全活動 ・犯罪防止・交通安全 その他（ ）	☐ 消費者の保護を図る活動 ・被害相談、支援・消費者知識啓蒙 その他（ ）	
☐ 人権の擁護又は平和の推進を図る活動 ・人権擁護・平和の推進 その他（ ）	☐ 市民活動に関する連絡、助言又は援助の活動 ・情報交換・NPOサポート その他（ ）	
☐ 国際協力の活動 ・開発援助・国際交流・留学生等の外国人支援 その他（ ）	☐ 観光の振興を図る活動 ・観光ガイド・観光PR・観光資源保存 その他（ ）	
☐ 農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動 ・移住促進・産業資源開発 その他（ ）	☐ その他活動（ ） （ ）	

反社会的勢力等に該当しないことの確約

チェック欄	確 認 内 容
☑	団体の代表者及び構成員が、以下に記載する「反社会的勢力等」に該当しないことを確約いたします。また、万一「反社会的勢力等」に該当することが判明した場合は、交付を受けた助成金を全額返還いたします。

※以下を確認のうえ、チェック欄に☑をお願いします。

<反社会的勢力等の具体例>

暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者

③収支予算書

収入		項 目	金 額	金額の算出根拠
		のっぽ基金助成金	1,000,000	
支出	助成対象経費	自己資金	20,000	
		合計額	1,020,000	
支出	助成対象外経費	費 目	金 額	金額の算出根拠
		賃借料	53,000	会場賃借料 26,500円×2回
		印刷費	519,000	チラシ作成 10,000部×@10=100,000 ポスター作成 100枚×@190=19,000 ﾌﾞﾛｯｼﾞ作成 2,000部×@200=400,000
		謝金	200,000	講師謝礼100,000円×2回
		人件費	147,000	1,050円×7時間×2回×10名
		通信運搬費	81,000	チラシ・ポスター発送料 300か所×270円=81,000円
		人件費、会議費、旅費交通費、機材・備品の購入費、活動拠点の整備費、印刷製本費、通信運搬費、諸謝金など、活動や事業に直接必要な経費を対象とします。		
		小 計	1,000,000	
	助成対象外経費	会議費	20,000	スタッフ弁当・飲物代
		小 計	20,000	
		合計額	1,020,000	

④事業スケジュール

実施予定日時	場 所	内 容	備 考
○年○月	○○○○	○○打合せ	チラシ・ポスター送付
○年○月	○○○○	○○準備	
○年○月～○月		○○参加者募集	
○年○月○日	○○○○	○○開催	
○年○月○日	○○○○	○○開催	